

①



竹内工業株式会社

Rescue Jack のご紹介

②

竹内工業の会社紹介



昭和4年から、自動車用ねじ式三重伸長ジャッキの生産を開始し、ジャッキを作り続けて今年で 89年

本社工場 名古屋市市中川区 ジャッキ部品組立

港工場 名古屋市港区 ジャッキ組立

佐屋工場 愛知県豊田市 ステアリング部品加工



社名 竹内工業株式会社 本社 〒454-0049 愛知県名古屋市中川区清川町1丁目1番地 TEL: 052-361-1111 FAX: 052-353-2036 左置工場 〒496-0911 愛知県豊田市西保町西川原303番地 TEL: 0567-23-3330 FAX: 0567-23-3391 港工場 〒455-0074 愛知県名古屋港区正町3丁目25番地 TEL: 052-381-8434 FAX: 052-383-7782 代表者名 取締役社長 竹内 益雄 資本金 4千300万円 売上高 20億円 従業員 95名

③

Jack Line up.



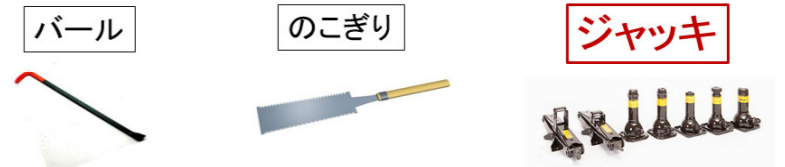
④

「災害時に一人でも多くの人をジャッキで助けたい」

- ▶ 阪神淡路大震災の際、家屋倒壊のため生き埋め状態となった人々は約3万5千人。
▶ この人々の内、近隣住民が約2万7千人を助け出し、消防・警察・自衛隊が助け出したのが約8千人だった。

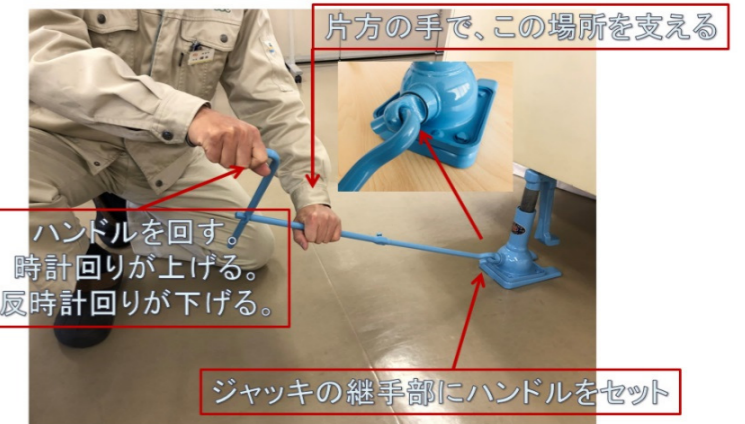
▶ 自助・共助の重要性

- ▶ 助けるための、「救助活動の三種の神器」



⑧

How to...ハンドルのセット



⑤

How to...

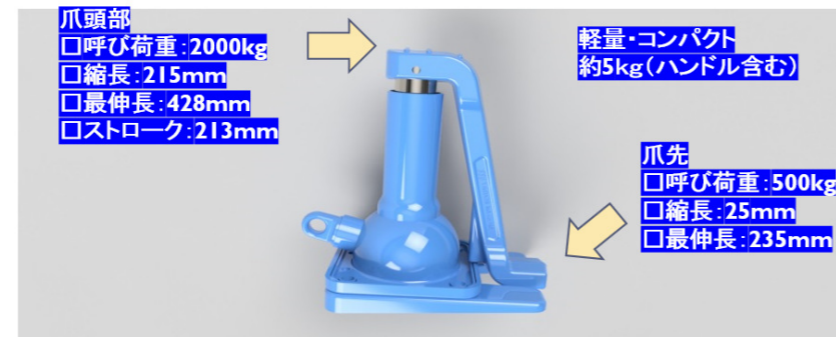


100kgを超えたものを持ち上げることができますか?

⑥

Rescue Jackの特徴

- ▶ スクリュージャッキに爪を付けて、少しの隙間でもジャッキが入るように



軽量・コンパクト 約5kg(ハンドル含む)

対象物を持ち上げると、ジャッキと離れていってしまうのを少しでも防ぐため、ジャッキ自体を傾斜

⑦

How to...救助の前に

まず準備していただくもの



ウマとなる 盤木 幅の広い本

⑨

他のレスキュージャッキ

□パンタグラフ型 [特徴] ・レスキュージャッキの中では比較的軽い



[注意点] ・100mm程度の隙間がないと使えない。 ・1.5t用など記載があっても、低い位置ではその能力がない。 1.5t持ち上がるのは、半分程度上げてから。

□油圧タイプのレスキュージャッキ [特徴] ・重いものが軽い力で持ち上げられる。 ・爪が付いている物もあるので、隙間が小さくても使える。

[注意点] ・油漏れなどを起こすことがあり、多くは定期的なメンテナンスが必要となる場合が多い。 ・レスキュージャッキの中ではストロークが短い。 ・製品が重いものが多い。

⑩



- ▶ ただ助かるだけじゃダメなんです。
▶ クラッシュシンドローム(挫滅症候群)をご存知ですか?
▶ 「四肢が長時間挟まれると筋肉が壊死していき、その部位に発生するカリウムが、助け出した際に圧迫が解除され、全身を巡り重症の場合は
▶ 心臓の機能を低下させて死に至る。」
▶ 挟まれている人は、直ちに自分たちで救出する。それが命を助け、自分も助けます。



備えてください。助けを待っている人がいます。

竹内工業株式会社 TO BE HAPPY. 376